

伊東市 富戸地区協議会 H27. 11. 20開催 WS意見

【1グループ】

分類	意見
堤防整備 (津波)	現況5人
避難路	西町(10戸) 避難用階段
	西町付近の県道を今よりも盛土した構造にしてもらいたい +3m
	3分で逃げれる範囲(防災訓練)
	シェルターを設置する(西町に)

伊東市 富戸地区協議会 H27. 11. 20開催 WS意見

【2グループ】

分類	意見
堤防整備 (津波)	必要 レベルⅡがくる場合
	今のままで良い
	今のままで
	必要ないと考える。海拔10m地区に住んでいるので
	L1に対応できるもの
避難場所	一時的な避難場所の開設→広域避難場所
避難路	各避難場所に行くための誘導灯設置
	照明をソーラーにする

伊東市 富戸地区協議会 H27. 11. 20開催 WS意見

【3グループ】

分類	意見
堤防整備 (津波)	現況
	港の堤防は現況のまま
	レベル1では堤防は海岸線の堤防6.5m レベル1現況の道上から
	現状のままで良い、津波到達迄に高い所へ逃げられる
	港・海岸線
	港堤防は現状のままで良い。市場についてはH=2~3mの堤防が必要
	海岸線に堤防整備H=6.5m 堤防の高さ
	港の堤防は現況で別に堤防を作る。堤防の沖へ。波の弱さを少しでも弱める。
	西町
	港の堤防～現況
	横磯にレベル1に耐える堤防を作ってほしい
	西町海岸については現況に6.5m以上の堤防が必要である
	堤防高さの想定外の津波が来た時、被害が大きくなるのではないか
崖崩れ (避難 中の崖崩 れ)	ガケ崩れ
	震度7では山が崩れるので山が先
	津波だけ考えると県道へ逃げればよいが、がけ崩れが危険である
避難 場所	避難場所 富戸公園に避難した時の緊急用の電話もわかるように
	災害発生を早めに
	避難場所での対応
避難路	避難路マップ 安全度のレベルで色分け等
	県道がH≒14~15mであるので西町の海岸の人は県道へ逃げる
来訪 者・ 観光客 の避難 誘導	同報無線の内容が聞こえない
車で 逃げ ない	緊急車両がいつでも通れる道路
不安	夜間の場合の照明

伊東市 富戸地区協議会 H27. 11. 20開催 WS意見

【4グループ】

分類	意見
堤防整備 (津波)	堤防は必要ない、場所がない、無駄
	堤防はいらない、避難道路の整備
	堤防は必要ない
	新しい堤防は不要である、富戸地区のほとんどが高いガケでできている
崖崩れ (避難中の崖崩れ)	ガケの整備
避難路	避難路の安全対策
	堤防よりも安全な避難路が必要である
	避難する方向がわかるようにする
	避難路の表示
来訪者・ 観光客の避難誘導	観光客等にわかるような表示